

# 平成30年度乗務員教育計画予定表

はぎわら観光株式会社

月	項目	対象者	実施日	DVD	内容
5月	●事業用自動車を運転する場合の心構えについて	全員			事業用自動車の社会的責任と影響、他の運転者の模範となる運転の指導。春の全国交通安全運動について
	●運行の安全及び旅客の安全を確保するために遵守すべき基本的事項	全員			道路運送法及び交通ルール等の理解及び安全運行の方法・運行指示書の
6月	●事業用自動車の構造上の特性について ・正しいハンドル操作及びシフトチェンジ	全員			車高・視野・死角・内輪差及び制動距離等の確認・車庫入れ時のハンドル操作・クラッチ操作とシフトチェンジのタイミ
	・事業用自動車の日常点検基準・点検実施方法	全員			正しい日常点検の実施方法
	●安全性の向上を図るための装置を備える貸切バスの適切な運転方法	全員			措置を備える貸切バスの適切な運転方法について
7月	●旅客が乗降する時の安全を確保するために留意すべき事項	全員			乗降口の扉の開閉時による事故防止のための注意事項
	・非常用信号用具、非常口、消火器の取扱。日常点検講習及び冷房機の取り扱い	全員			非常用具の取扱。日常点検の実技を実施と冷房シーズンイン点検清掃について
8月	・車両清掃について	全員			車内清掃のやり方の指導
	・高速道路における安全走行	全員			進路変更、SA/ETCレーン内進入速度及び安全確認、重大事故事例による指導
9月	●主として運行する路線若しくは経路又は営業区域における道路及び交通の状況	全員			スクールバス・観光バスの運行経路の道路及び交通状況の把握
	●乗車中の旅客の安全を確保するために留意すべき事項	全員			・車内事故の事例を基に、防止対策を考える・シートベルトの着用を徹底させる
	・ヒヤリ・ハット講習会	全員			事例を基にヒヤリ・ハットのない運行に心がける指導
10月	・事故防止及び事故発生時の処置	全員			緊急時における適切な措置と乗客の避難誘導
	●交通事故に関わる運転者の生理的及び心理的要因及びこれらへの対処方法	全員			睡眠不足・長時間連続運転・過労・飲酒等生理的要因並びに慣れ・過信運転による集中力の欠如による事故事例
	●危険の予測及び回避	全員			事業用自動車の運転に関して生ずる様々な危険について・制動装置の急な操作の方法について
11月	・暖房装置の取り扱い	全員			暖房装置の種類及び操作方法
	・チェーン脱着実技指導	全員			チェーン脱着の実技指導
2月	・適性診断の実施	個別			自動車事故対策機構で実施(75歳以上は毎年、それ以外は2年に1回)
3月	●健康管理の重要性及び健康診断の実施	全員			疾病による交通事故の要因による事例
	●運転者の運転特性に応じた安全運転	全員			適性診断の結果に基づき個々の運転者への特性を自覚させ、安全運行に対する指導

\* ●印は運輸規則に基づく指導教育  
 \* 必要に応じ教育の追加及び実施日の変更があります